

平成27年9月3日
日本生命保険相互会社

ニッセイ インターネットアンケート ～9月:「将来への期待と不安」について～

日本生命保険相互会社(社長:筒井義信)は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューのひとつとして、ホームページ(<http://www.nissay.co.jp>)内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「将来への期待と不安」に関するアンケート調査を実施いたしました。

次回は「敬老の日」に関するアンケート調査結果を発表いたしますので、ご期待ください。

《調査概要》

- 調査期間：平成27年7月1日(水)～7月16日(木)
- 実施方法：インターネット(PC・携帯電話モバイルサイト)による回答
- 調査対象：「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューアンケートへの訪問者
- 回答者数：11,044名(男性:5,933名、女性:5,111名)

＜年代別回答者数＞

[名, %]

年代							合計
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	
男性	387	945	1,824	1,523	886	368	5,933
女性	405	932	1,434	1,279	740	321	5,111
合計	792	1,877	3,258	2,802	1,626	689	11,044
占率	7.2	17.0	29.5	25.4	14.7	6.2	100.0

- 質問1 将来について、期待・楽しみはありますか？
質問2 将来について、不安を感じていることはありますか？
質問3 将来について、期待・楽しみと感じている項目は？
質問4 将来の期待・楽しみについて話すとしたら、まず誰に話したいですか？
質問5 将来について、不安と感じている項目は？
質問6 将来の不安について相談するとしたら、まず誰に相談したいですか？
質問7 将来の不安に備えて何か準備をしていますか？
質問8 現在の状況について、今の生活に満足していますか？
質問9 現在の状況について、不満と感じる一番大きな要素は？
質問10 現在の仕事に満足していますか？
質問11 現在の仕事に不満と感じる一番大きな要素は？
質問12 現在の仕事から転職を考えたことはありますか？
質問13 転職を考えた一番大きな要素は？

質問1 将来について、期待・楽しみはありますか？（回答者数：11,044名）

質問2 将来について、不安を感じていることはありますか？（回答者数：11,044名）

- 「期待・楽しみ」「不安」ともに7割を超える方が「はい」と回答。「不安」があると回答した方については、全年代で女性が男性を上回り、全体でも「期待・楽しみ」よりも「不安」が上回った。
- 年代別に見ると、20代以下と60代以上は「期待・楽しみ」が上回る一方、40～50代では「不安」と回答した方の割合が4分の3を超え、「期待・楽しみ」を上回った。
- 職業別に見ると、「会社員・公務員」「無職」が女性を中心に「不安」と回答した割合が高くなっており、「経営者・個人事業主」「学生」は男性を中心に「期待・楽しみ」と回答した割合が高くなっている。

■全年代の回答 ※赤枠は「期待・楽しみ>不安」、青枠は「期待・楽しみ<不安」

<年代別> 「はい」と答えた方の割合 [%]

		全年代	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～
期待・楽しみ	男性	74.2	80.1	76.7	72.9	72.9	74.7	71.7
	女性	73.4	80.0	80.6	70.2	71.1	71.9	70.7
	合計	73.8	80.1	78.6	71.7	72.1	73.4	71.3
不安	男性	73.0	65.1	73.8	76.2	78.3	68.1	53.0
	女性	76.4	76.3	80.6	79.5	79.7	68.6	55.1
	合計	74.5	70.8	77.1	77.6	78.9	68.3	54.0

<職業別> 「はい」と答えた方の割合 [%]

		会社員・公務員	経営者・個人事業主	パート・アルバイト	主夫・主婦	学生	無職	その他
期待・楽しみ	男性	75.3	76.8	65.2	63.9	95.5	66.7	59.3
	女性	71.9	73.2	74.3	78.0	73.9	60.3	79.2
	合計	74.3	75.7	73.0	77.7	84.4	64.3	68.6
不安	男性	75.5	67.8	67.1	55.6	72.7	64.0	51.9
	女性	80.7	69.7	78.6	73.2	60.9	67.8	62.5
	合計	77.0	68.4	76.9	72.8	66.7	65.4	56.9

<ニッセイ基礎研究所 井上智紀 准主任研究員のコメント>



景気回復に伴う求人増で就職戦線では売り手市場が鮮明となっていることもあってか、20代以下や学生の方では「期待・楽しみ」が「不安」を大きく上回る結果となっています。また、60代以上でも「期待・楽しみ」が「不安」を上回っていることは、活況な金融市場を背景として老後資金への不安が和らいでいることを示しているのではないのでしょうか。

一方で、女性の会社員・公務員や無職において、「不安」が「期待・楽しみ」を上回っていることは、社会的な要請として女性の社会進出が進められている中、多くの方が今後のキャリアを含めたライフコースの選択に対する不安を抱えていることを表しているものと考えられます。

(質問1で「期待・楽しみがある」と回答された方へ)

質問3 将来について、期待・楽しみと感じている項目は？(複数回答可/回答者数：6,897名)

- 「子ども・孫の成長(進学等含む)」が最も多く、「自身の自由時間(趣味等含む)」が続く。
- 年代別に見ると、年齢が高くなるにつれて「自身の仕事(就職・転職含む)」と回答する割合が減少。一方で、50代・60代では3割を超える方が「老後の生活(セカンドライフ)」と回答し、全体でも2割を超えた。

■年代別(複数回答可)

[%]

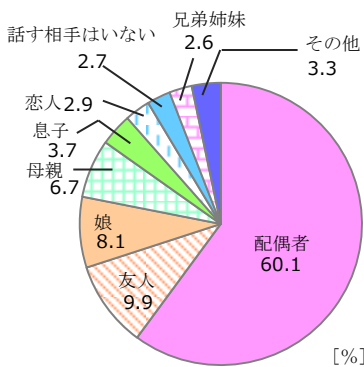
	総計						
	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~	
子ども・孫の成長(進学等含む)	47.4	28.5	56.7	52.1	42.6	43.3	51.7
自身の自由時間(趣味等含む)	28.6	22.7	18.6	27.3	32.7	38.9	29.3
老後の生活(セカンドライフ)	20.8	3.0	7.1	17.0	34.1	31.8	20.7
家族と過ごす時間	19.8	18.8	26.4	22.3	16.2	15.8	14.8
自身の仕事(就職・転職含む)	12.5	30.9	17.8	12.9	9.1	5.0	2.9
自身・家族の健康	6.4	4.3	4.1	5.4	6.3	9.7	12.6
恋愛・結婚	6.1	35.2	10.1	4.2	0.9	0.6	0.0
家族の仕事(就職・転職含む)	2.4	0.9	2.2	2.5	3.4	1.8	1.4
日本経済・世界経済	0.9	0.2	1.0	0.8	0.9	1.2	1.0
その他	0.7	0.7	0.5	0.6	0.5	1.2	0.7

(質問1で「期待・楽しみがある」と回答された方へ)

質問4 将来の期待・楽しみについて話すとしたら、まず誰に話したいですか？(回答者数：7,901名)

- 男女ともに、「配偶者」が最も多く、全体で約6割を占める。
ただし、男性は約7割が「配偶者」と回答したのに対し、女性は半数に満たなかった。
- 女性の回答では、同性の身内(「娘」「母親」という回答があわせて2割を占めた。

■全年代の回答



■男女別の回答

<男性>		[%]
1	配偶者	69.7
2	友人	7.7
3	娘	4.0
3	母親	4.0
5	話す相手はいない	3.7
6	息子	2.9
6	恋人	2.9
8	兄弟姉妹	1.3
9	職場の仲間	1.1
10	父親	0.9
11	孫	0.7
12	ペット	0.6
13	その他	0.3
14	祖母	0.1
14	恩師	0.1
16	祖父	0.0

<女性>		[%]
1	配偶者	48.9
2	娘	12.9
3	友人	12.6
4	母親	9.9
5	息子	4.5
6	兄弟姉妹	4.2
7	恋人	2.9
8	話す相手はいない	1.5
9	孫	0.9
10	父親	0.5
10	職場の仲間	0.5
12	ペット	0.3
13	祖父	0.1
13	祖母	0.1
13	恩師	0.1
13	その他	0.1

<ニッセイ基礎研究所 井上智紀 准主任研究員のコメント>

具体的な「期待・楽しみ」の内容では“自分(自由時間や仕事)”よりも“家族(子ども・孫の成長や家族と過ごす時間)”が上位にあがりました。6月発表の結婚アンケートでは、男女ともに独身のうち4人に1人が結婚を望まない結果となっていました。少子高齢化が進み、単身世帯の増加が続く中、家族との関係を再評価する方も少なくないものといえそうです。

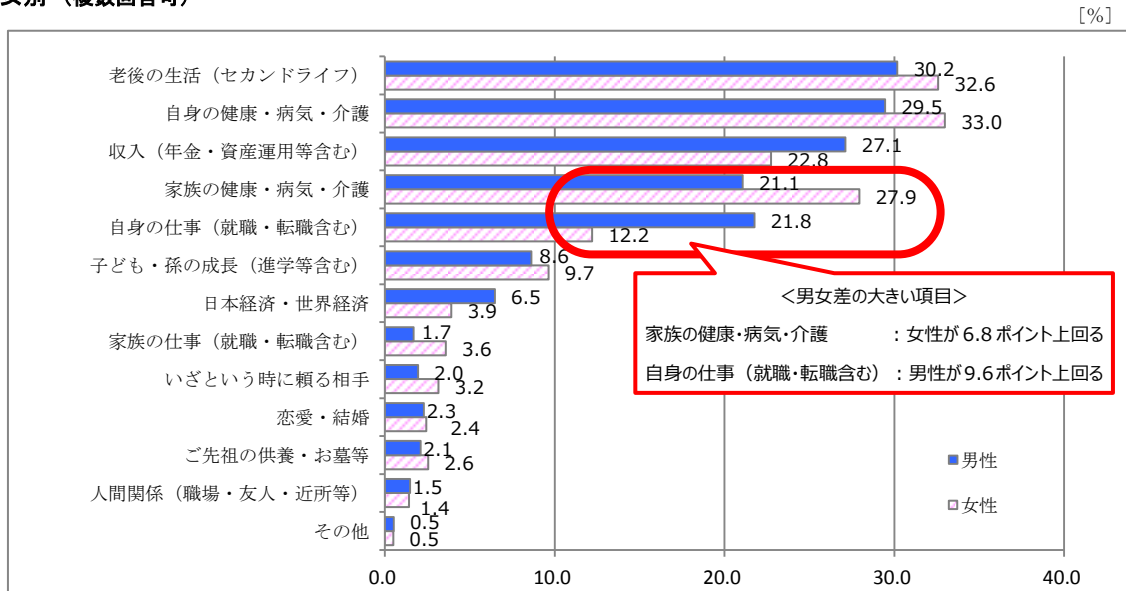
「期待・楽しみ」について話したい相手では、男性は「配偶者」以外はいずれも1割に満たない結果となっていました。「期待・楽しみ」がある割合では性別による差はみられないことから、身近な人との会話を通じて「期待・楽しみ」への気持ちを高めていく女性とは異なり、男性は配偶者以外にはあまり打ちあけずに、心のなかで温めていることが多いようです。

(質問2で「不安を感じていることがある」と回答された方へ)

質問5 将来について、不安と感じている項目は？(複数回答可/回答者数：5,951名)

- 男女ともに、「老後の生活(セカンドライフ)」「自身の健康・病気・介護」が約3割を占めた。
- 年代別に見ると、年齢が高くなるにつれて「自身の健康・病気・介護」「家族の健康・病気・介護」と回答する割合が増加。若い層ほど「収入(年金・資産運用等含む)」「自身の仕事(就職・転職含む)」について不安を感じている割合が高い。

■男女別(複数回答可)



■年代別(複数回答可)

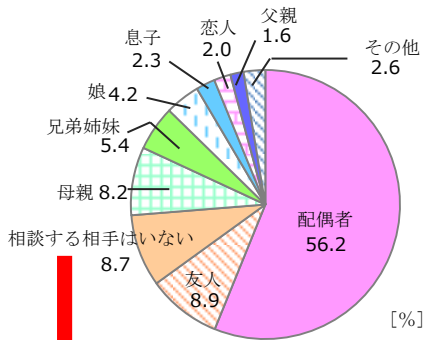
項目	総計	年代別 [%]					
		~20代	30代	40代	50代	60代	70代~
老後の生活(セカンドライフ)	31.3	17.0	29.7	36.2	36.5	25.7	15.5
自身の健康・病気・介護	31.1	12.6	15.1	25.7	35.1	50.9	60.8
収入(年金・資産運用等含む)	25.1	30.4	28.4	26.6	25.3	20.3	11.7
家族の健康・病気・介護	24.3	18.3	20.4	22.1	25.4	31.5	30.7
自身の仕事(就職・転職含む)	17.3	39.7	27.9	18.8	12.7	5.1	4.4
子ども・孫の成長(進学等含む)	9.1	6.4	12.8	12.5	6.3	5.2	6.3
日本経済・世界経済	5.3	7.2	7.1	5.0	5.2	3.9	3.2
家族の仕事(就職・転職含む)	2.6	2.1	3.1	2.3	3.2	2.1	1.6
いざという時に頼る相手	2.5	2.6	1.3	2.3	3.2	3.4	1.6
恋愛・結婚	2.4	14.4	4.8	1.8	0.3	0.0	0.0
ご先祖の供養・お墓等	2.3	0.3	1.4	2.2	2.3	3.6	4.7
人間関係(職場・友人・近所等)	1.5	5.2	3.6	0.8	0.6	0.7	0.0
その他	0.5	0.0	0.7	0.6	0.4	0.8	0.0

(質問2で「不安を感じていることがある」と回答された方へ)

質問6 将来の不安について相談するとしたら、まず誰に相談したいですか？ (回答者数：8,005名)

- 全体では「配偶者」が過半数を占め、「友人」「相談する相手はいない」が続く。男性は30～50代を中心に約1割が「相談する相手はいない」と回答した。
- 質問4の回答と比較すると、男女ともに「兄弟姉妹」と回答する割合が増加(男性:1.3%→2.9%、女性:4.2%→8.1%)した。

■全年代の回答



■男女別の回答

<男性>		[%]	<女性>		[%]
1	配偶者	64.5	1	配偶者	47.0
2	相談する相手はいない	10.4	2	母親	11.8
3	友人	6.9	3	友人	11.0
4	母親	4.9	4	兄弟姉妹	8.1
5	兄弟姉妹	2.9	5	娘	6.9
6	父親	2.2	6	相談する相手はいない	6.8
7	恋人	1.8	7	息子	3.0
8	娘	1.7	8	恋人	2.3
9	息子	1.6	9	その他	1.2
10	職場の仲間	1.2	10	父親	0.9
11	その他	1.0	11	職場の仲間	0.6
12	ペット	0.4	12	ペット	0.1
13	恩師	0.2	12	恩師	0.1
14	祖父	0.1	12	祖母	0.1
14	祖母	0.1	12	孫	0.1
14	孫	0.1	16	祖父	0.0

<年代別>「相談する相手はいない」と答えた方の割合 [%]

	～20代	30代	40代	50代	60代～
男性	5.8	10.0	14.7	10.4	4.7
女性	4.6	6.0	8.1	7.9	4.8
合計	5.2	7.9	11.7	9.2	4.8

(質問2で「不安を感じていることがある」と回答された方へ)

質問7 将来の不安に備えて何か準備をしていますか？ (複数回答可/回答者数：8,233名)

- 男女・年代問わず4割を超える方が「貯蓄・資産運用」と回答。続く「保険加入」については、若い層ほど回答割合が高く、また、女性が男性を上回る結果となった。なお、約4分の1の方は「特に準備していない」と回答した。
- 「運動習慣」「食生活等の管理」については、年齢の上昇とともに回答割合が増加。男性が「運動習慣」を優先するのに対し、女性は「食生活等の管理」を回答する割合が多かった。

■全年代の回答 (複数回答可)

	総計	[%]						[%]	
		～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	男性	女性
貯蓄・資産運用	43.9	45.1	45.2	44.0	46.4	40.1	31.7	44.4	43.3
保険加入	28.0	33.3	31.1	29.1	26.7	23.5	21.2	25.5	30.7
特に準備していない	24.7	21.7	23.3	27.6	24.1	23.5	21.5	25.0	24.4
運動習慣	13.2	6.4	7.5	9.9	16.5	22.3	21.5	14.0	12.4
食生活等の管理	13.1	6.1	9.9	10.2	15.1	20.2	23.1	11.1	15.3
スキルアップ (自己研鑽)	12.0	21.4	20.2	11.9	9.0	5.6	4.8	13.9	10.0
趣味・習い事	6.3	5.9	4.4	5.3	7.2	9.0	8.3	5.9	6.8
住宅購入	5.7	5.2	9.3	6.9	4.3	2.5	1.6	6.4	4.9
ご先祖供養・お墓の準備	2.0	0.7	1.2	1.6	1.5	4.1	5.6	1.9	2.1
交流会等への参加	1.6	1.2	1.0	1.2	1.5	3.0	3.5	1.6	1.6
婚活・恋活	1.3	5.2	2.8	1.0	0.4	0.2	0.0	1.1	1.5
その他	0.6	0.2	0.5	0.5	0.6	1.2	0.3	0.5	0.6

<ニッセイ基礎研究所 井上智紀 准主任研究員のコメント>

健康寿命の延伸が社会的課題となる中、生活者自身においても高齢層ほど自身・家族の健康に不安を感じています。一方で、将来の不安に対する備えでは、運動習慣や食生活等の管理が高齢層でも2割程度に留まっていることは、若いうちからの対処に向けて、社会全体をあげたはたらかかけの重要性を示しているといえるでしょう。

また、将来の不安への備えとして性別や年代によらず「貯蓄・資産運用」「保険加入」の順に多くなっていることから、経済的な備えの必要性は広く認識されているようです。一方で、「保険加入」で女性が男性を上回っていることは、女性の方が体調の変化を敏感に察知する傾向にあることや、男女の所得格差などから、女性の方が保障の必要性を感じやすいためではないでしょうか。

ただし、男性の30～50代では悩みを相談する相手がいない人が1割にのぼり、女性に比べ高くなっています。社会的に孤立しやすい男性に向けては、悩みを打ち明けられる相手を作っていくための支援も必要とされているのではないのでしょうか。

質問8 現在の状況について、今の生活に満足していますか？（回答者数：11,044名）

- 全体で6割を超える方が「満足」「どちらかといえば満足」と回答した。
- 年代別に見ると、40代が男女ともに最も低い。職業別に見ると、「パート・アルバイト」が最も低く、次いで「会社員・公務員」と続く。

<年代別> 「満足」「どちらかといえば満足」と答えた方の割合 [%]

	全年代	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～
男性	63.7	65.1	59.3	59.2	62.1	73.7	77.7
女性	66.2	67.4	66.8	60.7	65.0	73.5	75.4
合計	64.8	66.3	63.0	59.9	63.4	73.6	76.6

<職業別> 「満足」「どちらかといえば満足」と答えた方の割合 [%]

	会社員・公務員	経営者・個人事業主	パート・アルバイト	主夫・主婦	学生	無職	その他
男性	62.4	67.2	55.3	77.8	59.1	69.7	74.1
女性	62.0	68.5	62.8	74.6	78.3	61.1	70.8
合計	62.3	67.6	61.7	74.6	68.9	66.5	72.5

（質問8で「不満」「どちらかといえば不満」と回答された方へ）

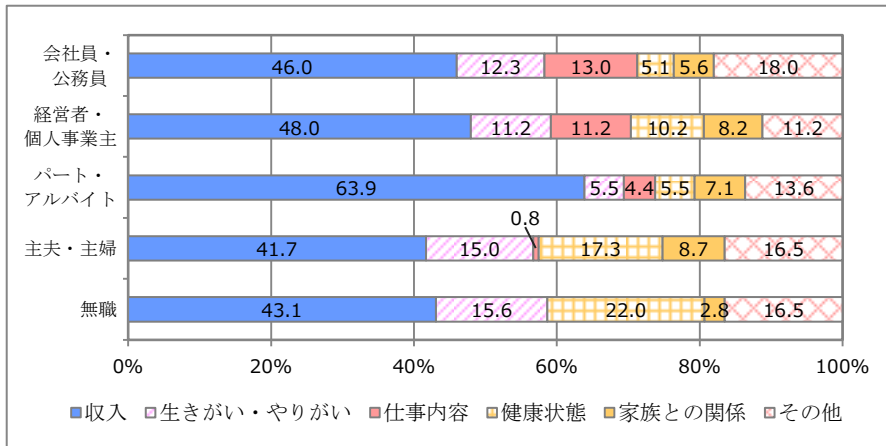
質問9 現在の状況について、不満と感じる一番大きな要素は？（回答者数：1,401名）

- 全年代・男女を問わず「収入」と回答した方が最も多く、約半数を占めた。
- 年代別に見ると、20代では他の年齢層に比べ「仕事内容」「住環境」への不満が高くなっている。また、60代以上では「健康状態」と回答した方が2割を超えた。
- 職業別に見ると、「会社員・公務員」「経営者・個人事業主」の1割を超える方が「仕事内容」に不満と回答。

■全年代の回答

	[%]							[%]	
	総計	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	男性	女性
収入	48.0	41.1	54.4	49.4	47.0	43.1	29.0	44.5	52.2
生きがい・やりがい	11.8	7.4	11.4	12.9	11.7	10.8	16.1	13.8	9.4
仕事内容	9.7	15.8	8.0	11.9	9.6	2.3	3.2	12.2	6.8
健康状態	8.0	4.2	4.6	4.5	9.4	20.8	32.3	8.3	7.6
家族との関係	6.0	5.3	4.2	6.6	5.3	10.0	6.5	4.4	7.9
人間関係（家族以外）	4.7	5.3	5.7	3.7	5.8	2.3	6.5	4.2	5.3
多忙	4.1	3.1	5.3	4.5	3.6	2.3	3.2	4.8	3.3
住環境	3.8	9.5	3.4	3.3	3.6	3.1	3.2	2.5	5.3
単調な生活	2.4	4.2	1.9	2.5	2.3	2.3	0.0	3.2	1.4
勉学・自己研鑽	0.6	3.1	1.1	0.0	0.2	0.8	0.0	0.7	0.4
その他	0.9	1.0	0.0	0.7	1.5	2.2	0.0	1.4	0.4

■職業別の回答



(現在の職業が「主夫・主婦」「学生」「無職」以外の方へ)

質問 10 現在の仕事に満足していますか？ (回答者数：7,069名)

- 「満足」「どちらかといえば満足」と回答した方が過半数を占めた。
- 職業別に見ると、「経営者・個人事業主」が約7割が満足と回答した。

■全年代の回答

	総計	職業別			男女別	
		会社員・公務員	経営者・個人事業主	パート・アルバイト	男性	女性
		満足	計 57.0 19.3	18.0	30.7	19.0
どちらかといえば満足	37.7	38.3	37.2	34.8	37.8	37.5
どちらでもない	26.3	26.6	20.8	27.9	26.0	26.6
どちらかといえば不満	11.6	11.8	8.6	13.0	11.4	12.1
不満	5.1	5.3	2.7	5.3	4.8	5.5

(質問 10で「不満」「どちらかといえば不満」と回答された方へ)

質問 11 現在の仕事に不満と感じる一番大きな要素は？ (回答者数：1,166名)

- 「収入」が最も多く、次いで「やりがい」「職場での人間関係」「多忙・仕事量が多い」と続く。20代以下では「希望していない仕事(職種)」と回答した割合が他の年代に比べて高くなっている。
- 「やりがい」について不満と回答した男性の割合は17%と、女性の2倍近くになっている。

■全年代の回答

	総計	年代別					男女別	
		~20代	30代	40代	50代	60代~	男性	女性
		収入	42.6	39.4	40.7	41.4	44.1	53.3
やりがい	14.0	13.8	11.5	14.8	15.0	13.3	17.0	9.3
職場での人間関係	11.9	9.6	15.4	11.2	12.0	6.7	10.9	13.5
多忙・仕事量が多い	11.0	11.7	11.1	11.7	9.6	12.0	10.4	11.9
希望していない仕事(職種)	8.7	13.8	7.9	9.7	7.8	2.7	7.1	11.1
労働時間(長さ・時間帯)	6.7	5.3	8.7	6.6	5.7	6.7	6.8	6.5
通勤の負担	1.7	1.1	1.2	2.2	2.1	0.0	1.6	2.0
仕事都合による家族との別居	1.0	1.1	0.4	0.7	2.1	0.0	1.6	0.2
転勤が多い	0.3	1.1	0.0	0.2	0.3	1.3	0.4	0.2
試験・資格勉強が多い	0.3	1.1	0.0	0.2	0.0	1.3	0.1	0.4
その他	1.8	2.0	3.1	1.3	1.3	2.7	1.5	2.2

(現在の職業が「主夫・主婦」「学生」「無職」以外の方へ)

質問 1 2 現在の仕事からの転職を考えたことはありますか？ (回答者数：7,145名)

- 全体で4割近くの方が「はい」と回答。
- 特に、20～30代の女性は過半数を占めており、全年代を通じ女性が男性を上回る状況となっている。

<年代別> 「はい」と答えた方の割合 [%]

	全年代					
	~20代	30代	40代	50代	60代~	
男性	35.4	38.7	45.8	37.4	32.4	18.4
女性	41.4	52.1	50.1	44.2	35.2	16.0
合計	37.6	44.8	47.6	39.9	33.4	17.7

(質問 1 2 で「はい」と回答された方へ)

質問 1 3 転職を考えた一番大きな要素は？ (回答者数：2,661名)

- 質問11(現在の仕事に不満と感じる一番大きな要素)の回答と同じく、「収入」「やりがい」で約6割を占める。ただし、内訳を見ると「やりがい」と回答した方が男性を中心に増加し、2割を超えた。

■全年代の回答

[%]

	総計	年代別					男女別	
		~20代	30代	40代	50代	60代~	男性	女性
		収入	35.0	33.7	36.5	33.8	35.9	33.6
やりがい	23.0	20.0	20.0	24.1	24.3	29.0	26.2	18.5
職場での人間関係	10.5	11.8	10.1	10.9	10.5	7.6	9.3	12.2
多忙・仕事量が多い	8.8	5.9	8.9	10.1	7.4	10.7	8.8	8.8
労働時間(長さ・時間帯)	8.4	9.4	9.8	8.3	6.9	7.6	7.3	9.8
希望していない仕事(職種)	6.2	10.2	6.4	5.8	5.8	3.1	5.6	7.1
通勤の負担	2.7	2.4	3.1	2.1	3.1	5.3	2.3	3.4
仕事都合による家族との別居	1.6	0.8	1.5	1.9	1.8	0.8	2.1	1.0
転勤が多い	0.7	1.6	1.2	0.5	0.3	0.0	1.2	0.1
試験・資格勉強が多い	0.3	0.0	0.5	0.0	0.6	0.0	0.3	0.2
その他	2.8	4.2	2.0	2.5	3.4	2.3	2.8	2.7

<ニッセイ基礎研究所 井上智紀 准主任研究員のコメント>

転職を考えた経験では、男性よりも女性に多く、30代以下の女性では半数以上が転職を考えたことがあるようです。会社員・公務員の女性は8割が将来に不安を感じていましたが、不安を解消することも、転職検討の動機付けとなっているものと思われます。

また、現在の仕事に不満と感じる要素、転職を考えた要素のいずれも「収入」の方が「やりがい」よりも多くなっているものの、「やりがい」は「収入」とは逆に現在の仕事への不満よりも転職を考えた要素の方が多くなっていることは、仕事にやりがいを感じられるかどうか、仕事を継続するうえで極めて重要な要素であることを示しているといえるでしょう。